

【様式1】

学生等の学びを継続するための緊急給付金申請書

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構の「学生等の学びを継続するための緊急給付金」を申請します。
私が現在、日本学生支援機構の奨学生である場合は、日本学生支援機構が保有する私の口座情報を本緊急給付金の振込先情報として利用することに同意します。

1. 基本情報

		提出年月日		令和	年	月	日
所属する学校名							
学籍番号							
氏名	カナ（姓）				カナ（名）		
	漢字（姓）				漢字（名）		
生年月日（和暦）		昭和・平成	年	月	日生	電話番号	
機構の奨学生番号 ※機構の奨学生のみ記入ください。				—		—	

2. 振込先情報

※ 日本学生支援機構の奨学生は記入不要です。ただし、日本学生支援機構の奨学生であっても日本学生支援機構に登録している口座が解約済であるなどの理由により、学生等の学びを継続するための緊急給付金の受取りに支障がある場合は記入してください（日本学生支援機構の奨学金の登録口座については、別途、変更の届出が必要です）。

口座名義（カナ氏名） ※通帳記載の口座名義人を記入	
------------------------------	--

(ゆうちょ銀行以外の金融機関)

金融機関名・支店名	銀行			支店
	信用金庫			営業所
	農協			出張所
金融機関コード		店舗コード		
預金種別	普通預金			
口座番号 ※右詰で記入				

(ゆうちょ銀行)

ゆうちょ銀行	記号				
	番号				

3. 申し送り事項

※ 証明書の提出が困難な理由や多子世帯，ひとり親世帯等であることや，大学等独自の授業料減免の申請状況など，大学等に申し送りすることがあれば記入ください。なお，こちらに質問などを記載しても返信致しません。

※ 大学等1年生で予定していたアルバイトがなくなった場合等は，そのような事情を記入ください。

※記載にあたっては判別しやすいように，誓約書の項目ごとに分けて記載してください。

【誓約書①関係】

.....

【誓約書③関係】

.....

※令和3年度授業料免除の申請状況

前期分（申請した（結果：全額免除 ・ 半額免除 ・ 免除不許可 ）・ 申請していない ）

後期分（申請した（結果：全額免除 ・ 半額免除 ・ 免除不許可 ）・ 申請していない ）

※多子世帯・ひとり親世帯である場合は，下記に記載してください。

多子世帯 （家族構成 ）

ひとり親世帯 （家族構成 ）

【様式2】

学生等の学びを継続するための緊急給付金を受けるための要件に係る誓約書

私は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する学生等の学びを継続するための緊急給付金に申請するにあたり、次の①～⑤の申請要件について、満たしている項目を確認しました。

要件チェック項目	チェック欄(✓)	金額(年額)
① 自宅外で生活している又は自宅生活しているが家庭から支援を受けていない		
② 家庭から多額の仕送りを受けていない ※1年生は家庭からの仕送り予定額、2年生以上は2020年度の仕送り年額を記載すること		万円
③ 家庭(両親のいずれか)の収入減少等により、家庭からの追加的支援が期待できない		
④ 新型コロナウイルス感染症によりアルバイト収入(雇用調整助成金による休業補償を含む。)に影響を受けており、1)～3)いずれかの状況となっている		

1) 新型コロナウイルス感染症の影響で想定していたアルバイト収入が得られない状況が継続している	
2) コロナ禍前と比較しても、アルバイト収入が大きく減少(50%以上減少)し、その状況が本年度になっても改善していない	
3) アルバイト収入が増加や一定水準に達していたとしても、家庭の経済状況が悪化したこと等の理由により、アルバイト収入を増やさざるを得ず、修学の継続が困難となっている	
⑤ 既存の支援制度について以下のいずれかを満たす	
1) 高等教育の修学支援新制度に申し込みをしている者若しくは今後利用を行う者であって、第一種奨学金(無利子奨学金)の限度額まで利用している者	
2) 高等教育の修学支援新制度の対象外であって、第一種奨学金(無利子奨学金)の限度額まで利用している者	
3) 要件を満たさないため新制度又は第一種奨学金(無利子奨学金)を利用できないが、大学等独自の奨学金や民間等を含め申請が可能な支援制度、外国人留学生学習奨励費等を利用している者若しくは利用を予定している者	

上記の内容に相違ないことを誓約し、申請内容に虚偽があった場合は返金することに同意します。

令和 年 月 日

学校名 大阪教育大学 学部/研究科名

学籍番号

署名:

4. 添付書類

※ 書類を添付する場合は、該当書類の「チェック」欄の「添付」に「○」を記入してください。
ここに記載のない書類を提出する場合は、最下段に添付する書類名を記載のうえ、「チェック」欄の「添付」に「○」を記入してください。
書類を添付せずに、「申し送り事項」に記載する場合は、「申し送り」に「○」を記入してください。
なお、記載内容及び提出書類等についてヒアリングを行うことがあります。

チェック	書類名
添付 ・ 申し送り	【誓約書①関係】 アパート等の賃貸契約書の写し(自宅外生のみ) (※自宅生の場合は経済的に家庭から自立している状況を詳細に「申し送り事項」に記載すること。)
添付	【誓約書②関係】 預貯金通帳の写し(任意)
添付 ・ 申し送り	【誓約書③関係】 新型コロナウイルス感染症対策に係る公的支援を受けている受給証明書等(提出可能な場合) (※提出できない場合は、家庭からの追加的支援が期待できない状況を詳細に「申し送り事項」に記載すること)
添付 ・ 申し送り	【誓約書④関係】 ①1) に該当 …… 「申し送り事項」に事情を詳細に記載すること。 ②2) に該当 …… 別紙様式「アルバイト収入に関する申告書」 ※アルバイト先からの給与明細または預金通帳の写し(振込の場合)等2020年1月以降の2か月分で減少がわかるもの(減額前、減額後)を添付してください。 ※減少がわかるものが昨年度(2020年4月～2021年3月)に係るものである場合、本年度のアルバイト収入が改善していないことがわかるもの(2021年4月以降の給与明細等)も添付すること) なお、預金通帳の写し・給与明細のどちらも添付することができない場合は、別紙様式「アルバイト収入に関する申告書」の下段にアルバイト先の証明をもらってください。(給与実務担当者で可)
添付 ・ 申し送り	③3) に該当 …… 新型コロナウイルス感染症対策に係る公的支援を受けている受給証明書等(提出可能な場合)(※提出できない場合は、当該事情を詳細に「申し送り事項」に記載すること)
添付 ・ 申し送り	【誓約書⑤関係】 ⑤1) に該当 …… 奨学生証など認定書の写し(または下記に奨学生番号を記載) 奨学生番号: () ⑤2) に該当 …… 奨学生証など認定書の写し(または下記に奨学生番号を記載) 奨学生番号: () ⑤3) に該当 …… 奨学生証などの認定書の写し(申請予定の場合は、申請予定の奨学金等を「申し送り事項」に記載すること。)
添付	なお、 <u>ここであいう「奨学金等」とは、返済不要または無利子型貸与をいう。</u> その他 ()

ご記入いただいた情報は、日本学生支援機構の学生等の学びの継続のための緊急給付金のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報が、文部科学省、大学等、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。
また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複支給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

アルバイト収入に関する申告書

学籍番号

氏名

2020年	1月	円	7月	円
	2月	円	8月	円
	3月	円	9月	円
	4月	円	10月	円
	5月	円	11月	円
	6月	円	12月	円
2021年	1月	円	7月	円
	2月	円	8月	円
	3月	円	9月	円
	4月	円	10月	円
	5月	円	11月	円
	6月	円	12月	円
2022年	1月	円		
	2月	円		

上記期間の内、

・減額前

・減額後（減額前の50%となっている月）

の月のみ記載してください。

ただし、最初の減額が「2020年1月～2021年3月」である場合は、

「2021年4月～2022年2月の間」で、同程度の減額が生じている月（1ヶ月分でも）

についても記載してください。

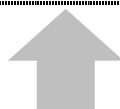
この書類に当該月の給与明細または預金通帳の写し（振込の場合）を添付してください。

令和 年 月 日

上記のとおり証明します。

所在地
(TEL)
会社名
(雇用者等氏名)

印



給与明細・預金通帳の写しを添付できない場合のみ記載
(添付できる場合は省略しても差し支えありません。)